



永年勤続表彰	2
大分医療センターの臨床研修	3
第6回 市民セミナーを開催しました	4
医療安全研修会	
「放射線教育訓練と MRI 安全講習」開催	5
看護職員就職説明会に参加して	6
部活動紹介 ゴルフ部	6
診療科紹介 外科	7
職場紹介 研究検査科	8
人事異動	9
編集後記	9
外来診察医担当表	10



沖縄県恩納村 (撮影：企画課 生野充章)

# 永年勤続 表彰

## 永年勤続30年

看護部長	佐保美恵子
副調理師長	吉田晋一
1階病棟看護師	但馬美津子

## 永年勤続20年

2階病棟看護師	溝口愛美
手術室看護師	安達千世美



## 変わりゆく時代

30年もの間、勤務させていただき、ありがとうございました。

気がつけば、早いような感じがします。

いろいろな事が変わってきたと感じます。

勤務した時は、大分医療センターではなく、国立大分病院でしたし、栄養管理室や調理室が3回も変わり、今は新築のものです。

食札も現在と全く違ったものでした。

多くの人の主食である米の炊飯も、熱源が蒸気からガスになり、現在では電気です。

病原性大腸菌 O-157が流行し、保存検食の冷凍保存が義務付けられる事になり、ノロウイルスもた

副調理師長 吉田 晋一

びたびニュース等で取り上げられる時代になりました。

付け加えると、20年前この病院で私の父を見送る事が出来た事もあり、家族に食事を提供するつもりで、勤務してまいりました。

定年退職までは4年近くありますが、もうしばらくお付き合い下さい。



## 銀杯に五山の桐

1階病棟看護師 但馬 美津子

この度は30年表彰を頂きありがとうございます。  
しました。

思い起こせば私の医療センター勤務の始まり  
は外来勤務からでした。

あの頃共に医療に携わった方々が転勤された  
後、事務長、看護部長、師長、レントゲン技師  
長と成り大分医療センターに戻ってこられまし  
た。

そのように30年前の大分病院を知っている職  
員の方々と改めてお仕事が出来る環境に  
日々感謝しております。

定年まで4年となり月日の流れの早さをしみ  
じみ感じております。

先日、銀杯を頂き計3個になりました。銀杯  
に五山の桐の家紋があり我が家の家紋と同じ  
だったことで、自分の中で医療センターとのご  
縁を感じております。

医療センターでは多くの事を学び、いろい  
ろなことを経験させて頂きました。

皆さまに支えられ今の私があるのだと日々感  
じております。

大分医療センターが、益々患者さまやスタッ  
フに愛される病院でありますようにこころから  
願っております。



## 感謝を込めて

手術室看護師 安達 千世美

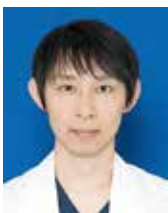
この度は永年勤続20年表彰を頂きありがと  
うございます。

平成8年4月に入職し手術室看護師として始  
まった看護師人生。病棟や外来を経験させて頂  
き、現在も手術室で働かせていただけてます。

当初は学校を卒業しわからない事だらけでし  
たが、諸先生方や先輩看護師が丁寧に指導して  
下さったおかげで、今の自分があると心より感  
謝しています。

まだまだ、日々勉強することが多い毎日です  
が初心を忘れず精進していきたいと思えます。  
今後ともよろしくお願ひします。

## 大分医療 センターの 臨床研修



臨床研修医 渡辺 惇哉

昨年4月より今年3月までの1年間、大分医療センターで1年目臨床研修医として勤務しておりました。現在は大分大学医学部附属病院で2年目臨床研修医として勤務しております。大分医療センターでは代謝・内分泌内科、呼吸器内科、循環器内科、外科、麻酔科、消化器内科、放射線科の各科をローテーションしながら、また指導医とともに救急車対応や当直なども行い、実際の臨床に携わることで様々なことを学び、経験することができました。多くの患者さんとも出会い、治療のことだけを考えるのではなく、患者さんに寄り添い真摯に向き合うことの大切さも教えてもらいました。私は大分医療センターの位置する大在のすぐ隣である鶴崎の出身ですが、医師としての第一歩を私の生まれ育った地区で踏み出せたことをとても幸せに思っています。先生方、病院スタッフの方々、そして患者さんには心より感謝しております。大分医療センターで研修したこの1年間の経験を糧にして、これからも頑張っていきたいと思えます。



## テーマ

## 「もっと知ろう!日常生活に役立つ病気のこと!」



平成30年6月9日(土)14時から「もっと知ろう!日常生活に役立つ病気のこと!」をテーマに第6回大分医療センター市民セミナーを当院大会議室にて開催しました。開会に先立ち、フルート奏者の須賀中美枝さん、ピアノ奏者の伊藤七奈さんの演奏にて来場の方々をお迎え、「愛のあいさつ」「白鳥」「ユモレスク」「チャルダッシュ」などを須賀中さんのコメントを交えながら演奏をしていただきました。普段はなかなか聞くことが出来ない、フルートとピアノの生演奏に来場の皆様も惜しみない拍手を送っていました。14時10分、奈須副院長の開会挨拶で開会、その後、奈須副院長を座長とし、猿渡整形外科スポーツリハビリクリニック院長 猿渡知行先生より『骨粗鬆症について』、当院消化器内科医長 豊田亮先生より『消化器がんの内視鏡治療とピロリ菌について』、泌尿器科部長 住野泰弘先生より『前立腺がんについて』の講演を行いました。講演後の質疑応答では参加者より熱心な質問が多数寄せられ、閉会後の健康相談にも多数の希望者がありました。専門医の先生方からの直接の健康相談に満足された様子が見受けられました。今後も大分医療センターでは市民の方々に向けたセミナーなどの企画を行っていく予定です。多数のご参加をお待ちしています。

(地域医療連携室 村上 英恵)

- 『骨粗鬆症について』……………猿渡整形外科スポーツリハビリクリニック 院長 猿渡 知行  
 『消化器がんの内視鏡治療とピロリ菌について』………消化器内科医長 豊田 亮  
 『前立腺がんについて』……………泌尿器科部長 住野 泰弘

平成30年度

## 「放射線教育訓練と MRI 安全講習」開催

平成30年4月23日（月）18時、大会議室において、平成30年度の「放射線教育訓練とMRI安全講習」を開催いたしました。この研修会は、「第1回医療安全研修会」という形をとっていますが、「放射線教育訓練」は、当院の放射線障害予防規定に基づき年一回の開催を義務付けられているものであり、ガラスバッジ装着者（放射線診療従事者）の方々の参加を求めています。また、同時開催した「MRI安全講習」は、放射線よりはるかに重大な事故を起こしかねない検査でありながら注意喚起する機会も、情報も少ない「MRI検査」を知ってもらうために、開催させていただきました。

当日は、お忙しい中86名の参加をいただき、盛況の内に研修会を終えることが出来ました。ご参加ありがとうございました。ただ、ガラスバッジ装着者の参加者は39名であり、ガラスバッジ装着者の総数が136名ですので、更なる広報の努力が必要だと感じました。（医師11/32、看護師17/86、臨床検査技師1/4、臨床工学技士0/4）

「教育訓練」の内容は“1部.知って得する放射線の話”ということで、やみくもに恐れている放射線が、実は日常にあふれているありふれたものであることや、放射線の性質、放射線を避ける方法、毎月のガラスバッジの報告書の見方等を知ってもらい、「正しく放射線を恐れる」ようになっていただくための内容といたしました。

「MRI安全講習」は“2部.本当は怖いMRI入室”という副題でお送りしました。MRI検査は、X線を使用しないため放射線被ばくがなく低侵襲な検査と考えられていますが、24時間365日発生している強い磁場（静磁場）による吸着事故、急減に変化する電磁波による火傷など、放射線とは全く違う危険が潜んでいます。放射線技師の立場から言えば、こちらのほう

により恐怖を感じます。どちらも目に見えない脅威ですが、その性質を理解し、その存在をイメージしていただくことで、安全な検査を提供できると考えています。

この講習は毎年同じような内容ですが、安全のためには、継続と反復が必要です。次回も、多数の参加をお願いいたします。

（放射線科 出水 健教）





平成31年度

## 看護職員就職説明会に参加して

国立病院機構九州グループ主催の看護職員就職説明会が、5月12日（土曜日）にアクロス福岡イベントホールで開催され、大分医療センターも新人看護師とともに参加してきました。

開始までに若干疲れ気味の私達でしたが、当院のブースに学生が来ると同時に、ウエルカムムードを漂わせ、笑顔いっぱい学生を迎えました。今年度は、「学生に丁寧に、わかりやすく説明する」を合言葉に、就職ガイダンスを作成し、それを使って説明を行いました。「就職となると不安でいっぱい、夜勤もあり大丈夫だろうか。」「大分医療の良いところは何ですか。」「どのような教育体制なのか。」などの質問に、新人看護師もはっきり、しっかりと答え、大分医療センターのアピールをしていました。物おじしな新人看護師に頼もしさを感じたものです。

ブースに説明を聞きに来てくれた38名の学生さん、どうだったかしら…？と少々教育担当の私としては気になりますが、来年度私たちの仲間になっていることを信じて、**「愛の心・手」**で患者さんの気持ちに寄りそえる看護師の育成に尽力していきたいと思えます。

（教育担当看護師長 森崎 久美）



### 大分医療センター の 部活動



当院ゴルフ部は、病院の職員およびOBで構成され、ゴルフを純粋に楽しもう、そして院内の風通しを良くしようという主旨のもとに活動しています。部員は現在14名で、医師や看護師、コメディカルなど様々な職種の方が参加しています。活動としては、およそ2ヵ月に1回のペースでコンペを開催し、自分たちで準備した超豪華賞品をめぐるスコアを競い、夜は飲み会を開催し交流を深めるといった内容となっております（笑）。

ゴルフというと堅苦しく難しいイメージがありますが、当部は和気藹々とした雰囲気です。もし始めてみたいと思った方は、初心者の方でも経験者の方でもゴルフ部一同大歓迎ですので、お気軽にお声かけください。

（臨床工学技士 足立 悠成）

# 外科

Surgery

外科部長  
田原 光一郎



大分医療センター外科チームは7名のスタッフで、主に消化器外科と乳腺外科の治療を担当しています。消化器外科は上部下部消化管外科、肝胆膵外科、ヘルニア、腹部緊急手術などで、乳腺外科は乳がん手術が主なものです。もちろん手術以外にも化学療法や緩和治療、さらには外科診療と別に、日々の救急外来での救急車搬送患者に対する初期対応も行っています。

当院は日本外科学会や日本消化器外科学会の専門研修施設として認定されており、それぞれの専門医と指導医が常勤しています。

また乳がん専門研修施設の関連施設としても登録されており、乳がん治療についても長年の実績があります。

外来診療は月曜日から金曜日まで毎日、緊急患者については休日夜間を含め24時間オンコール体制で対応しています。

当院外科は、消化器外科と乳腺外科の疾患についての幅広い対応を行う事をモットーとしており、東大分地域における標準的外科診療を担う中核病院となれる

よう日々努力してまいりました。

内科、外科、放射線科、病理、薬剤師が合同での消化器カンファレンスを毎週行っており、常に各科と連携しながら病態や状態に合わせたバランスの良い診療に務めています。

昨年からは隔週で大学からの非常勤医師による乳腺専門外来を設けており、乳がん治療のカンファレンスも併せて行っています。

当地域医療の発展のため、さらに研さんを積み幅広い症例を扱える外科になるよう努力してまいります。今後ともご紹介宜しくお願いたします。







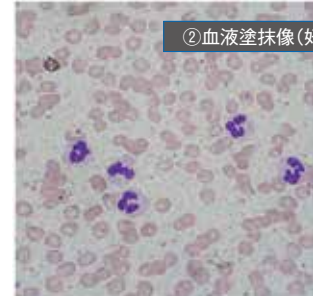
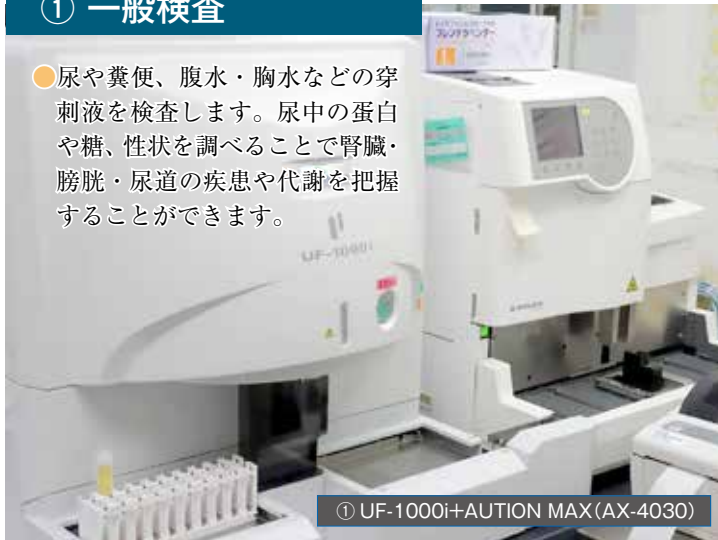
## 職場 紹介

# 研究検査科

研究検査科は外来の奥にあり、一般検査、血液・凝固検査、生化学検査、免疫・輸血検査、細菌検査、病理・細胞診検査、生理検査部門を担当しています。

### ① 一般検査

- 尿や糞便、腹水・胸水などの穿刺液を検査します。尿中の蛋白や糖、性状を調べることで腎臓・膀胱・尿道の疾患や代謝を把握することができます。



### ② 血液・凝固検査

- 血液中の細胞の数を測定したり、白血球の種類を分類したりします。凝固検査は主に出血傾向の診断のための検査です。これらの検査で血液疾患や貧血症の診断、炎症など全身の病態を診断することができます。

### ③ 生化学検査

③ ARCHITECT i2000+TOSHIBA Ci16200



- 血液や尿に含まれる多くの化学物質を測定するもので身体の各内臓機能を把握する検査を行っています。

### ④ 免疫・輸血検査

- 血液中の血清成分を用い、梅毒、B型肝炎、エイズウイルスなどの感染症、腫瘍、リウマチ、アレルギーなどの検査を行い、貧血や手術に際して行われる輸血について血液型や副作用の発生を防ぐ検査を行っています。



### ⑤ 細菌検査

- 血液・尿・喀痰などの様々な検体から細菌感染症の起炎菌を検索し、薬剤感受性検査にて治療に適した抗菌薬の情報を提供するための検査を行っています。

### ⑥ 病理・細胞診検査

- 手術によって摘出された臓器や内視鏡検査などの際に採取された病変部を標本にして顕微鏡で観察し、病変部の良性・悪性を鑑別する組織診断検査や、尿や喀痰、婦人科材料の細胞を観察することにより良性・悪性を鑑別する細胞診断検査を行っています。

### ⑦ 生理検査

- 心電図検査や心臓超音波検査、肺機能検査など直接患者さんと接して行う検査を行っています。また睡眠時無呼吸症候群の確定診断となるPSG検査も1泊入院で行っています。

生理検査以外の検体検査では適切な採取がされていないと検査結果に誤差が生じてしまうため採り直し等のお願いをすることもあります。ご協力をお願いします。

日々の業務で検査に関して詳しく知りたいことや疑問点がありましたら気軽にお問合せください。

(臨床検査技師 内山 聖)



# 人事異動

## 退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考	発令事項	発令日	職名	氏名	備考
辞職	30. 4. 30	呼吸器内科医師	吉岡 大介	川崎医科大学	辞職	30. 6. 30	1階病棟看護師	平田 麻希	
辞職	30. 4. 30	4階病棟看護師	篠原奈美子		辞職	30. 6. 30	4階病棟看護師	河野ちひろ	
配置換	30. 6. 1	代謝・内分泌内科部長	吉道 剛	西別府病院	辞職	30. 6. 30	4階病棟看護師	志村 理沙	
辞職	30. 6. 30	5階病棟看護師	菊池 翔子		辞職	30. 6. 30	4階病棟看護師	後藤 実優	

## 採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考	発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	30. 4. 9	医療社会事業専門員	村上 英恵		採用	30. 6. 1	代謝・内分泌内科部長	上野 大輔	コスモス病院
採用	30. 5. 1	消化器内科医師	平江 麻衣		採用	30. 6. 4	管理課事務助手(非常勤)	伊東 孔明	
採用	30. 5. 14	外来業務技術員(非常勤)	富高まゆ子		昇任	30. 7. 1	循環器内科医長 ●	山末 象三	循環器内科医師

※ ●印は院内発令

## 基本理念

「愛の心・手」で  
病める人々に寄りそう医療

## 基本方針

- 一 365日24時間断らない診療を目指します
- 一 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 一 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 一 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 一 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 一 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

## 大分医療センターのロゴマークについて



### 全体のコンセプト

Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

「緑と赤」… 昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。  
「青」…… 大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。  
「黒」…… 地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。

## 編集後記

質問です。「安心」「安全」これらの言葉は、主観的でしょうか、客観的でしょうか。「安心」は、主観的でしょうか、では「安全」は、どうでしょうか。客観的だと思っている人が多いと思います。実は「安全」には「安全とは、受け入れられないリスクのないこと」という定義があります。この定義からすると「安全」も主観的な言葉です。さあ「もやもや」してきたでしょう。人の数だけある「安心・安全な医療」。その姿を私たちは、捉えることが出来るのでしょうか。

紙折り人

## 編集委員

委員長 奈須 伸吉

委員 塩月 洋子 植村 徹也 渡邊 公紀 園田 美幸 渋谷 充 花木 祐介 今村 健二  
有働 舞衣 梅木 祐 竹之内須賀子 森崎 久美 姫野 里美 國分 克典 亀之園照彦  
長下 和裕 生野 充章 鶴崎 裕介 佐藤 剛

# 外来診察医担当表

【平成30年7月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。(☎097-593-1111)

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に地域医療連携室(☎097-593-1112)へご連絡ください。

診療科 曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科	森田真智子	上野 大輔	上野 大輔 森田真智子	上野 大輔 森田真智子	上野 大輔 森田真智子
腎臓内科			青木 宏平 (完全予約制)		
膠原病内科			前島 圭佑		
消化器内科 (肝センター)	大塚雄一郎 山下 勉 草津 工喜	豊田 亮 室 豊吉 山下 勉 大塚雄一郎(~10:00)	塩月 洋子 山下 勉 水内 梨絵	草津 工喜 山下 勉 塩月 洋子	水内 梨絵 大塚雄一郎 豊田 亮
工 科	塩月 洋子	水内 梨絵	草津 工喜	有川 淳子	遠藤 美月
循環器内科	有川 雅也 古川祐太郎	有川 雅也 植村 徹也	山末 象三 植村 徹也	山末 象三 古川祐太郎	有川 雅也 古川祐太郎
呼吸器内科 (呼吸器センター) ※新患は紹介患者のみ	一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治	中野 哲治 山末 まり	一宮 朋来 橋永 一彦
腫瘍内科(呼吸器)				西川 和男※	※受付時間8:30~11:00 診療時間8:30~
外 科	梶島 章 河野 浩幸	穴井 秀明	田原光一郎 梅田 健二	梅田 健二 南原 翔	田原光一郎 渡邊 公紀
乳腺外科	武内 秀也※	※第1・第3月曜日 受付時間13:30~15:30 診療時間13:30~16:30のみ			
呼吸器外科	(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科	丸井 研吾 曾根崎至超	丸井 研吾 曾根崎至超	(手術日)	丸井 研吾 曾根崎至超	丸井 研吾 曾根崎至超
		河野 正典※	※第1・3・5火曜日 受付時間9:30~		
泌尿器科	午前	午前(10:00まで)	午前	午前(10:00まで)	午前
	住野 泰弘 奈須 伸吉 中島 駿佑	甲斐 友喜(新患) 住野 泰弘(新患) 中島 駿佑(新患)	甲斐 友喜 住野 泰弘 中島 駿佑	住野 泰弘(新患) 甲斐 友喜(新患) 中島 駿佑(新患)	甲斐 友喜 奈須 伸吉 中島 駿佑
	紹介は「外来担当医」宛て				
	午後(予約のみ) 各医師で分担				
婦人科	岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり
			西田 欣広※	※受付時間14:00~16:30 診療時間14:00~17:00	
放射線科	中村 雄介	笠井 尚史(午前) 脇山 浩明(午後)	中村 雄介	笠井 尚史	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)	豊田 亮 水内 梨絵	大塚雄一郎(10:00~) 塩月 洋子 草津 工喜	豊田 亮 大塚雄一郎	豊田 亮 大塚雄一郎 水内 梨絵	山下 勉 塩月 洋子 草津 工喜
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科	消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1112 (内線497)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1112 (直通)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人  
国立病院機構

大分医療センター

<http://nho-oita.jp/>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 地域医療連携室直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651